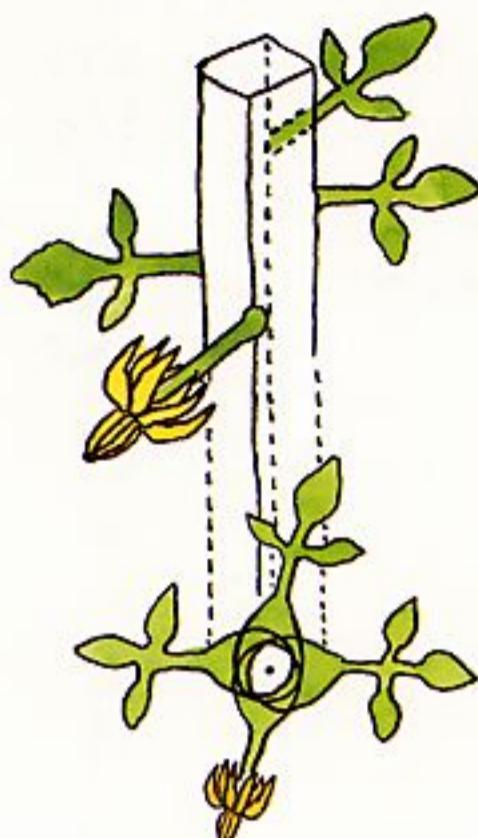


## 葉は90度ずつ、茎は四角い

トマトの茎のなかには、水やようぶんを運ぶパイプのたばが4たばとおっている。葉や実がつくところにパイプが2たばあつまるので、そこだけかどるんだ。そして葉と花が90度ずつずれてつくので、茎せんたいが四角っぽくみえるんだ。



## 茎

のなかをのぞいてみると、ようぶんや水を運ぶパイプのたばが、葉や実の柄に2たばずつつながっている。右かわの実は、右どなりの上と下の葉っぱの、左かわのパイプとつながってい、左かわの実は、左どなりの上と下の葉っぱの、右かわのパイプとつながっているんだ。

4段め

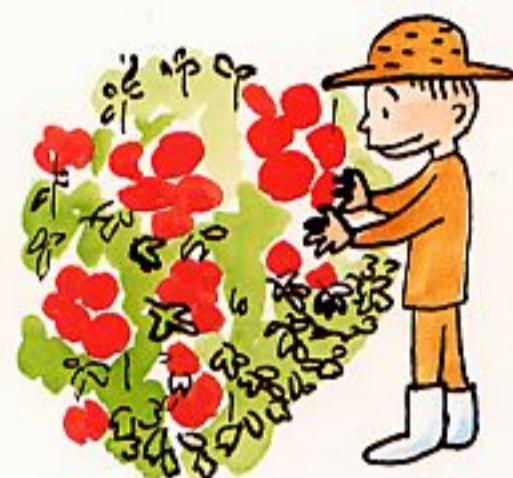
3段め

2段め

1段め

## 実

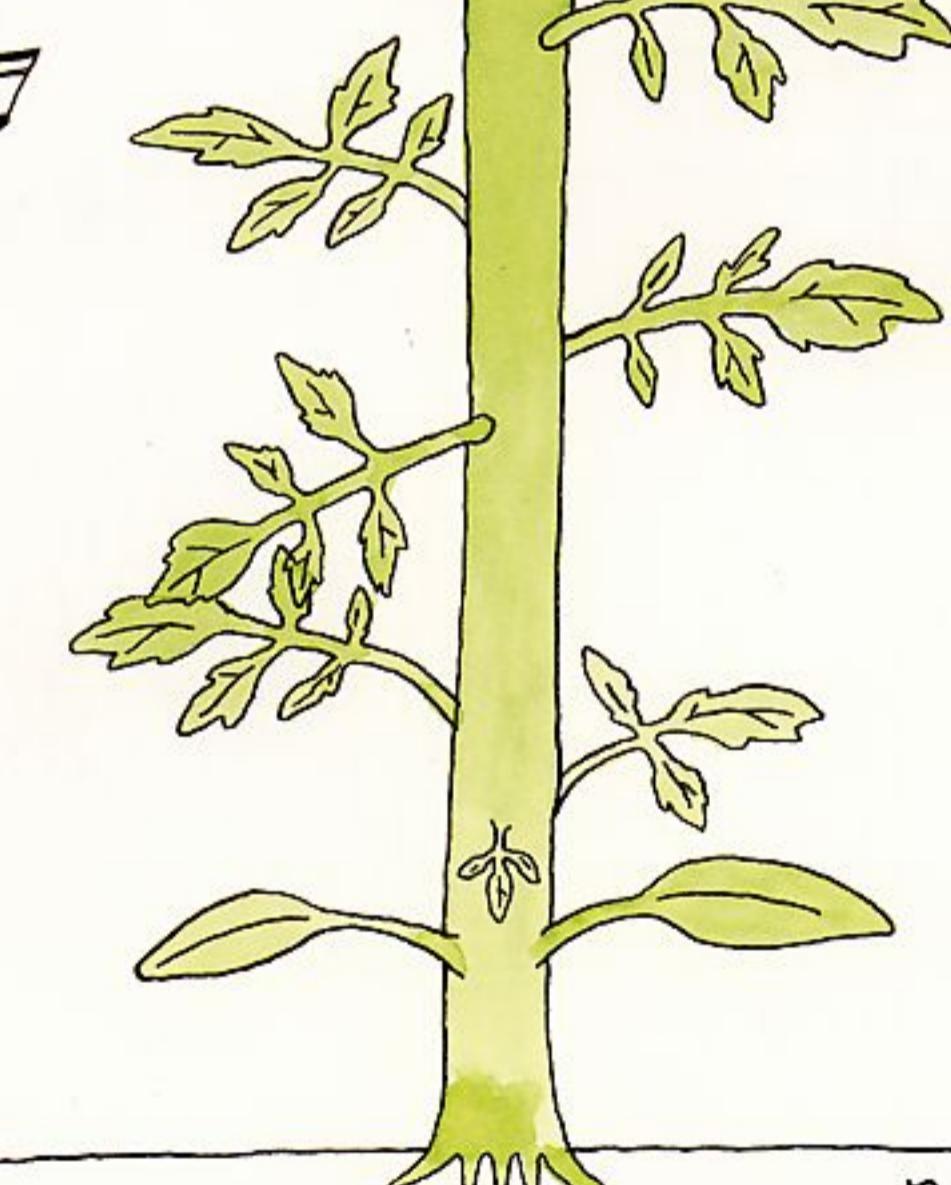
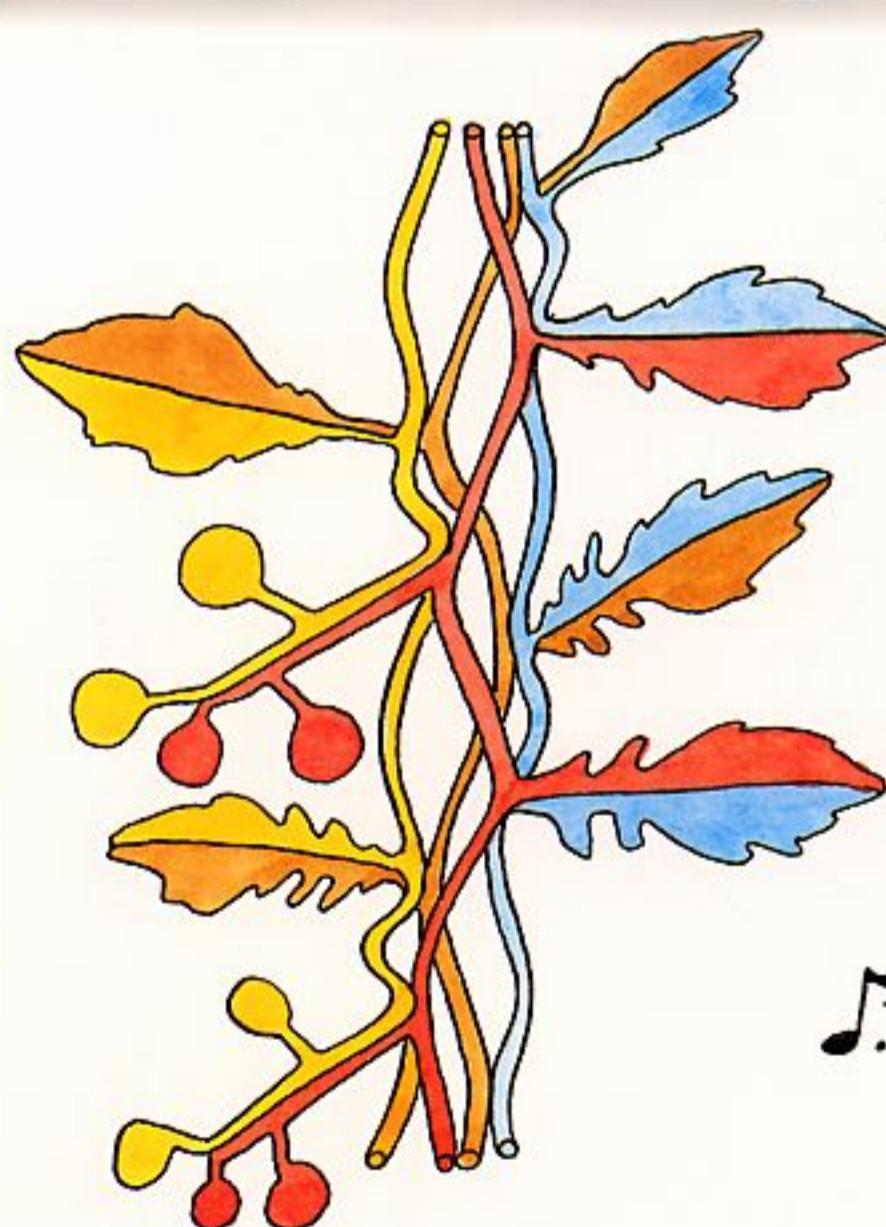
の正反対についている葉は、実よりも葉や茎などからだをつくるのが関係がふかい。



ほんとうは4段めの花がさくころには、1段めには実がつきふとりはじめているよ。

## うえる

とき、花がついているほうを通路がわにしてうえると、あとで手入れをするのがラクだよ。それと、花の右どなり、左どなりの葉っぱが実の成長と関係がふかいから、通路がわに花をむけ、花の左右の葉に光があたるようにしてやるといいよ。



## 3 トマトのリズムは4拍子、葉、葉、葉、葉、花

畑のトマトをじっと観察していると、ふしぎなことに気がつく。それは、トマトの実がみんなおなじほうをむいてついているってことだ。いったいどうしてなんだろう？ それはさいしょのつぼみがついたあと、葉が3まいになると花がつく、葉、葉、葉、花の4拍子のリズムでおおきくなっているからだ。葉と葉、葉と花が90度ずつずれながら、くきのまわりについているから、花がついたところのま上のほうにまた花がつくことになるんだよ。トマトを栽培するときには、このリズムにうまくのることが成功のカギになるのさ！

